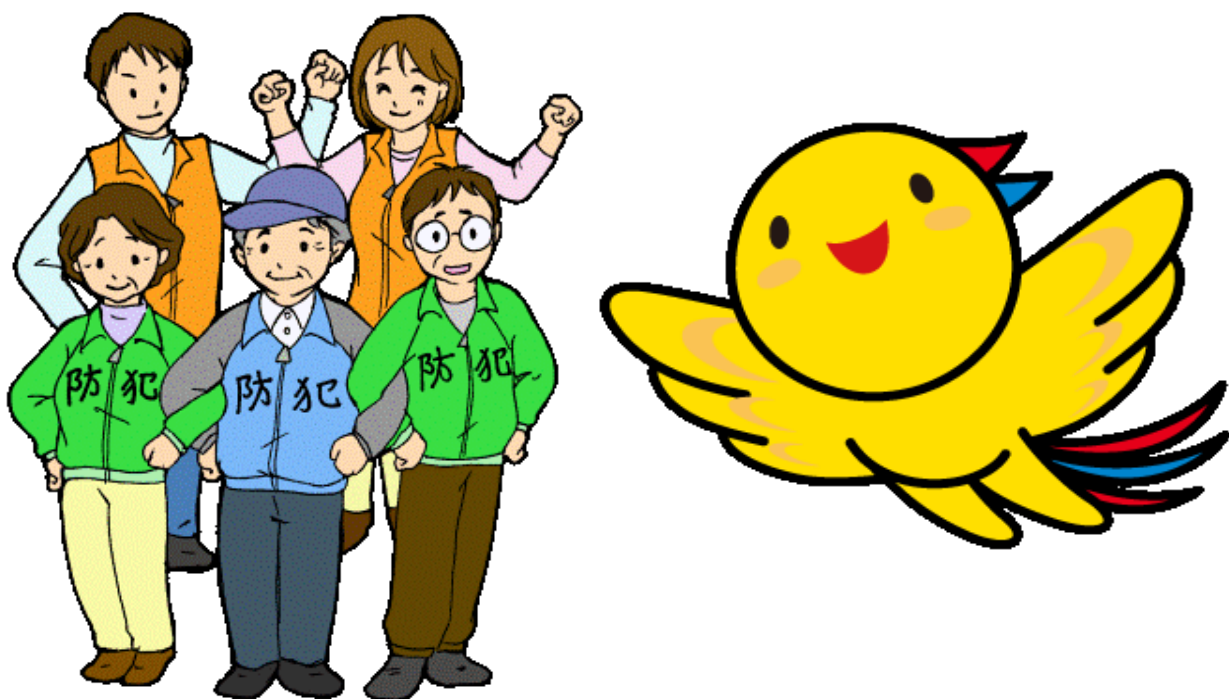


まちづくり防犯グループに関する アンケート調査結果



令和6年度

兵庫県県民生活部
くらし安全課地域安全対策班

まちづくり防犯グループ代表者を対象とした アンケート集計結果（令和6年度）

1 調査概要

(1) 調査テーマ

まちづくり防犯グループの活動等について

(2) 調査対象者

まちづくり防犯グループ1,849グループの代表者

(3) 調査期間

令和6年12月1日～令和6年12月27日（前回：令和5年12月1日～令和5年12月22日）

(4) 調査方法

防犯グループの代表者に対して、QRコード（グーグルフォーム）入りアンケートの依頼文を送付し、インターネットで実施

(5) 回答数

433グループ・回答率23.4%（前年調査：518グループ・回答率27.3%）

県民局	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	合計
対象数	298	408	146	139	144	144	343	74	39	114	1849
回答数	61	89	36	30	35	40	98	17	8	19	433
回答率	20.5%	21.8%	24.7%	21.6%	24.3%	27.8%	28.6%	23.0%	20.5%	16.7%	23.4%

2 調査結果の概要

（以下は「活動中の団体である」と回答があった433グループを対象としたもの。

※各設問ごとの無回答を除いた、有効回答を抽出し分析を行った。

(1) 防犯グループの構成状況

防犯グループの少人数化・高齢化が進んでいる

10名以下のグループが47.6%、11名～30名のグループが32.3%と全体の約80%を占めており、グループの少人数化が進んでいる。

グループ内での構成年齢について、一番多い年代が70歳代と回答があったグループが49.9%、60歳代と回答があったグループが36.0%と、全体の約85%を占めている一方で、50歳代以下が多いと回答があったグループは約10%と低く、依然としてグループの高齢化が進んでいる。

グループとして、60歳代以上の方を中心に活動しているところがほとんどである。

(2) 防犯パトロール及び子ども見守り活動の状況

約80%のグループが防犯パトロール、約50%のグループが子供見守り活動を行っている

「防犯パトロール」は、80.6%のグループが行っており、そのうち11.5%が毎日行っている。

時間帯は、昼夜を問わず幅広く行っている。

重点場所は、通学路・住宅街を中心に実施しているグループが多い。

「子ども見守り活動」は49.0%のグループが行っており、そのうち52.7%が毎日行っている。

子ども見守り活動については、昨年度より約7%減少していた。

時間帯は、午前7時～午前9時までのグループが55.5%、午後2時～午後4時までのグループが32.2%であり児童の登下校の時間帯を中心に行っているグループが多い。

重点場所は、「学校周辺の交差点」「通学路の児童に付き添い」と回答したグループが多く、登下校を中心に見守り活動を行っているグループが多い。

活動を行っているグループの中から、朝夕の登下校時にどちらも活動を実施しているとの意見も多数あった。

(3) 活動の継続

前年度と同様に活動人員の確保するのに一番苦労している

防犯グループの活動継続の為に「活動人員の確保」が必要と答えたグループが72.5%であり、そのうち活動人員確保の為に34.2%のグループが「自治会等で一定人数を選出する」、22.6%のグループが「若い人を活動に参加するよう勧誘する」と回答している。

自治会員、地域住民の参加を課題としているグループが多い。

(4) 地域安全マップの作成

約45%の防犯グループが地域安全マップを自主的に作成し、約50%が小学校等の作成活動に参加している。

自主的に作成するとともに、小学校等の作成活動に参加しているという防犯グループについては約5%であった。

(5) 活動に対するやりがい

約6割の防犯グループが活動に「やりがい」「おもしろさ」を感じている

61.7%のグループが活動にやりがい・おもしろさを感じている。

64.0%のグループが住民から感謝されたときや、声をかけられたとき、約35.4%が安全安心なまちづくりに寄与していると感じたときに「やりがい」「おもしろさ」を感じており、地域の安全安心に貢献することに対して、やりがい・おもしろさを感じている。

(6) 体感治安

「住んでいる地域は安心して暮らせる地域だと思う」と回答したグループが92.4%であり大部分の人が体感治安は良いと感じている。

※参考

令和4年8月に、県内居住者5,000人を対象に実施した「『兵庫のゆたかさ指標』県民意識調査」での質問では、回答者2,250人のうち70.3%が「治安がよく、安心して暮らせる」と回答している。

(7) 防犯グループが求めている支援

犯罪情報や防犯情報などの提供を求めているグループが208件の回答で一番多く、次いでジャンパー等の活動用品の支給が159件であった。

その他の回答として、

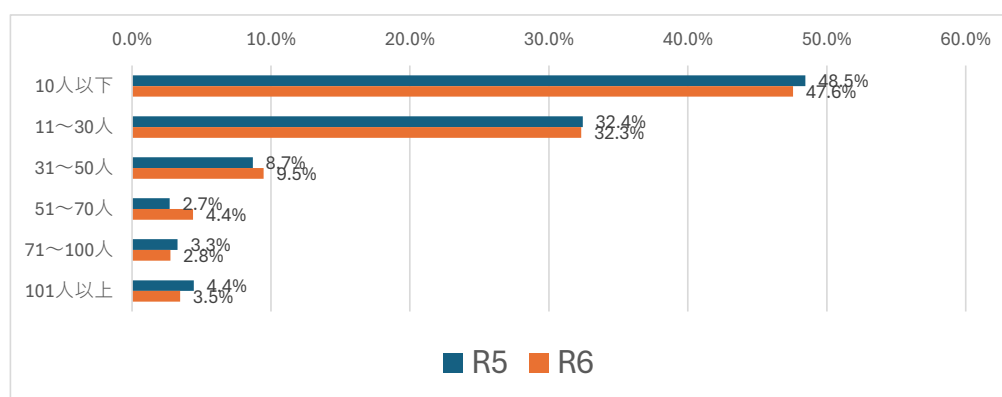
ながら見守り立ち上げ支援（補助金）や防犯カメラの公費設置などが見られた。

3 集計結果

別添資料Q 1 からQ10のとおり（棒グラフは、上が前回の調査結果、下が今回の調査結果である。）

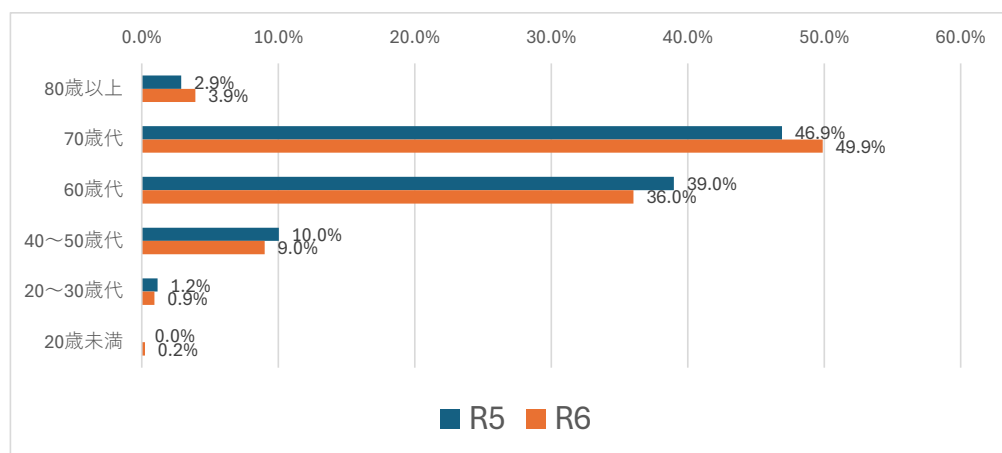
Q 1 あなたの防犯グループの構成人数は何人ですか。（該当項目を1つ選択）

1 10人以下	47.6%	（前回 48.5%）
2 11～30人	32.3%	（前回 32.4%）
3 31～50人	9.5%	（前回 8.7%）
4 51～70人	4.4%	（前回 2.7%）
5 71～100人	2.8%	（前回 3.3%）
6 101人以上	3.5%	（前回 4.4%）



Q 2 あなたの防犯グループに参加する方は、どの年代の方が一番多いですか。（該当項目を1つ選択）

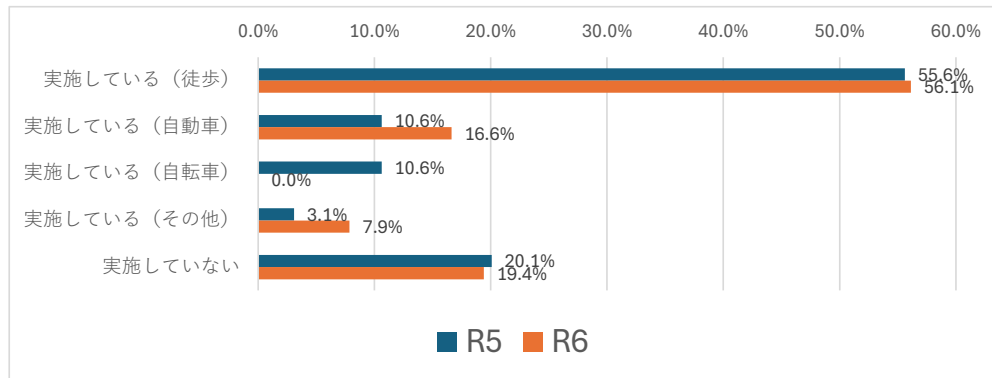
1 80歳以上	3.9%	（前回 2.9%）
2 70歳代	49.9%	（前回 46.9%）
3 60歳代	36.0%	（前回 39.0%）
4 40～50歳代	9.0%	（前回 10.0%）
5 20～30歳代	0.9%	（前回 1.2%）
6 20歳未満	0.2%	（前回 0.0%）



Q 3-1 防犯パトロールについて

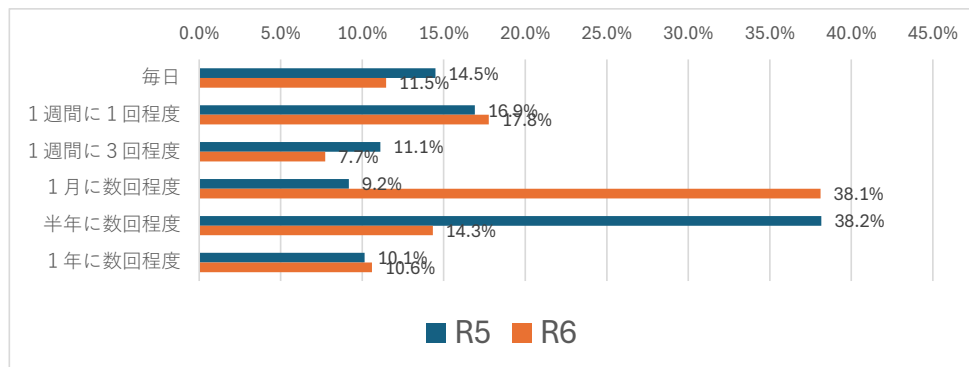
(1) 防犯パトロール活動を実施していますか。(該当項目を1つ選択)

1 実施している(徒歩)	56.1%	(前回 55.6%)
2 実施している(自動車)	16.6%	(前回 10.6%)
3 実施している(自転車)	0.0%	(前回 10.6%)
4 実施している(その他)	7.9%	(前回 3.1%)
5 実施していない	19.4%	(前回 20.1%)



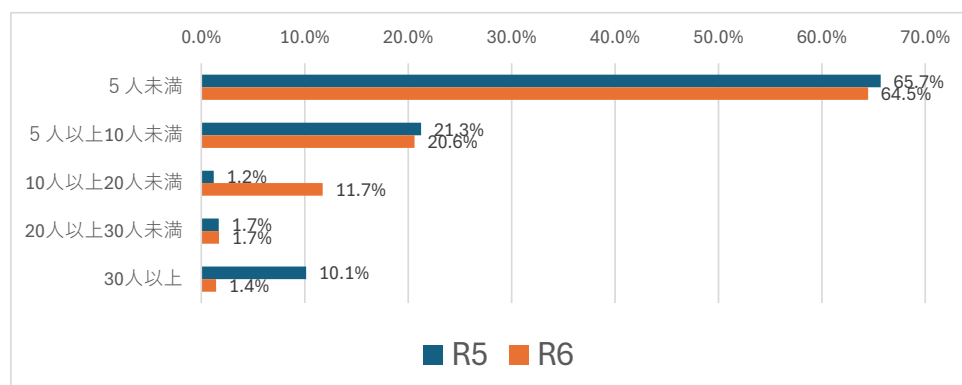
(2) 防犯パトロールを行う頻度はどれくらいですか。(該当項目を1つ選択)

1 毎日	11.5%	(前回 14.5%)
2 1週間に1回程度	17.8%	(前回 16.9%)
3 1週間に3回程度	7.7%	(前回 11.1%)
4 1月に数回程度	38.1%	(前回 9.2%)
5 半年に数回程度	14.3%	(前回 38.2%)
6 1年に数回程度	10.6%	(前回 10.1%)



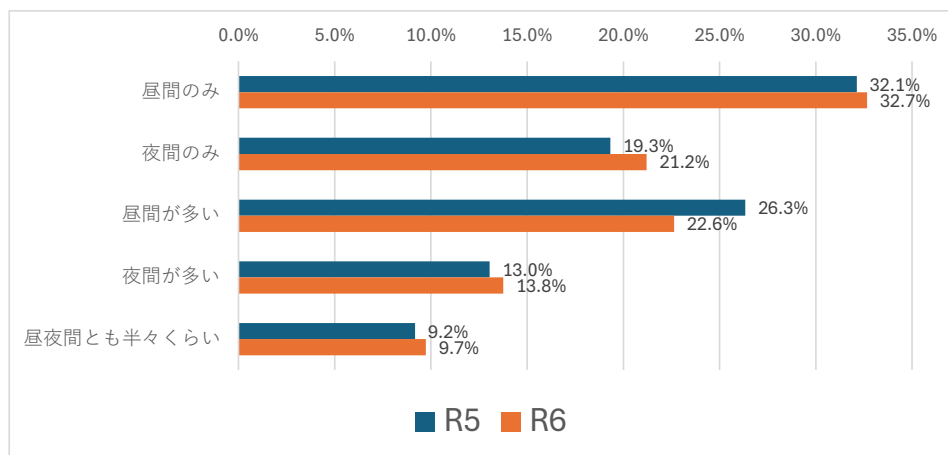
(3) 防犯パトロール1回あたりの参加人数は何人くらいですか。(該当項目を1つ選択)

1 5人未満	64.5%	(前回 65.7%)
2 5人以上10人未満	20.6%	(前回 21.3%)
3 10人以上20人未満	11.7%	(前回 1.2%)
4 20人以上30人未満	1.7%	(前回 1.7%)
5 30人以上	1.4%	(前回 10.1%)



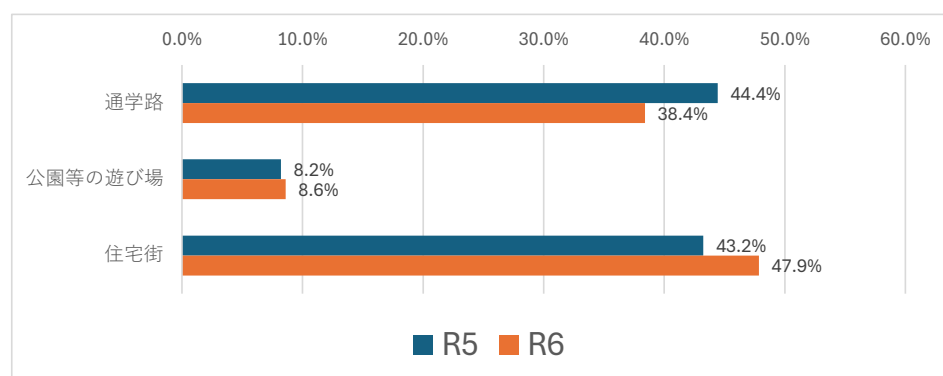
(4) 防犯パトロールを行なう時間帯はいつ頃ですか。(該当項目を1つ選択)

1 昼間のみ	32.7%	(前回 32.1%)
2 夜間のみ	21.2%	(前回 19.3%)
3 昼間が多い	22.6%	(前回 26.3%)
4 夜間が多い	13.8%	(前回 13.0%)
5 昼夜間とも半々くらい	9.7%	(前回 9.2%)



(5) 防犯パトロールを重点的に行なっている場所はどこですか。(該当項目を1つ選択)

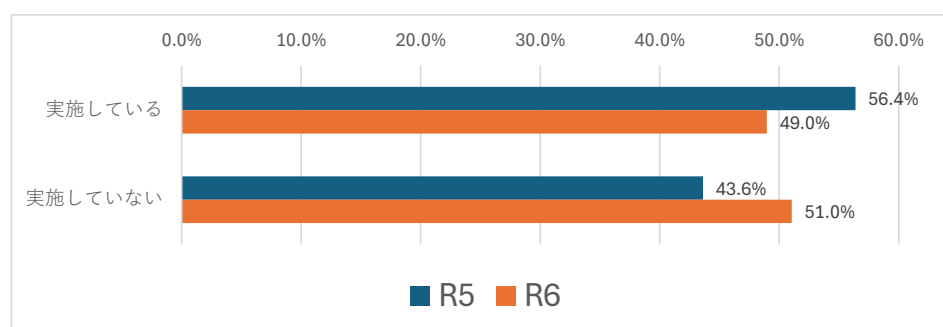
1 通学路	38.4%	(前回 44.4%)
2 公園等の遊び場	8.6%	(前回 8.2%)
3 住宅街	47.9%	(前回 43.2%)



Q3-2 子供の見守り活動について

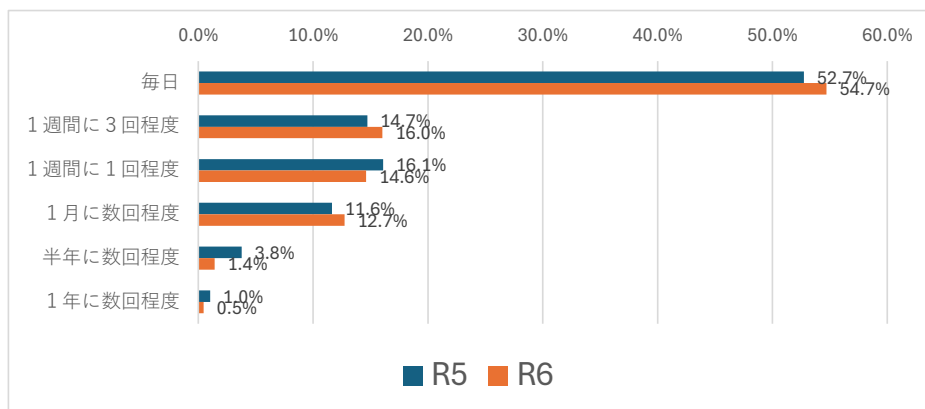
(1) 見守り活動を実施していますか。(該当項目を1つ選択)

1 実施している	49.0%	(前回 56.4%)
2 実施していない	51.0%	(前回 43.6%)



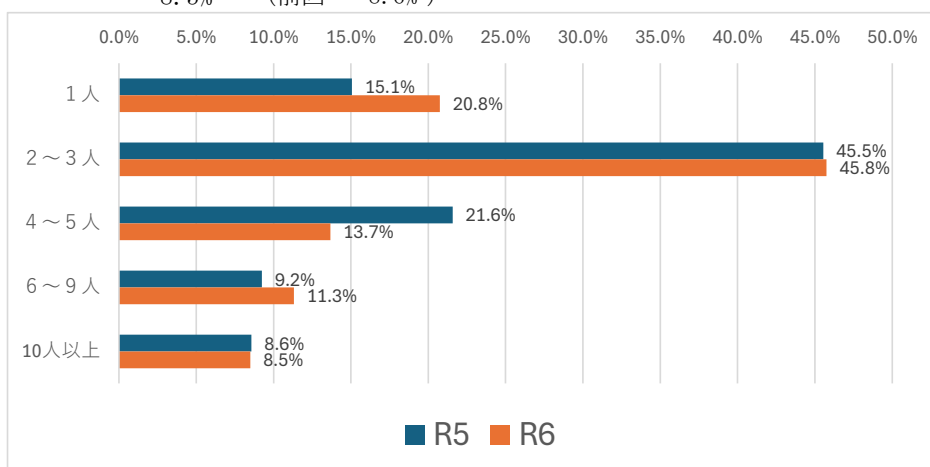
(2) 見守り活動を行なう頻度はどれくらいですか。(該当項目を1つ選択)

1 毎日	54.7%	(前回 52.7%)
2 1週間に3回程度	16.0%	(前回 14.7%)
3 1週間に1回程度	14.6%	(前回 16.1%)
4 1月に数回程度	12.7%	(前回 11.6%)
5 半年に数回程度	1.4%	(前回 3.8%)
6 1年に数回程度	0.5%	(前回 1.0%)



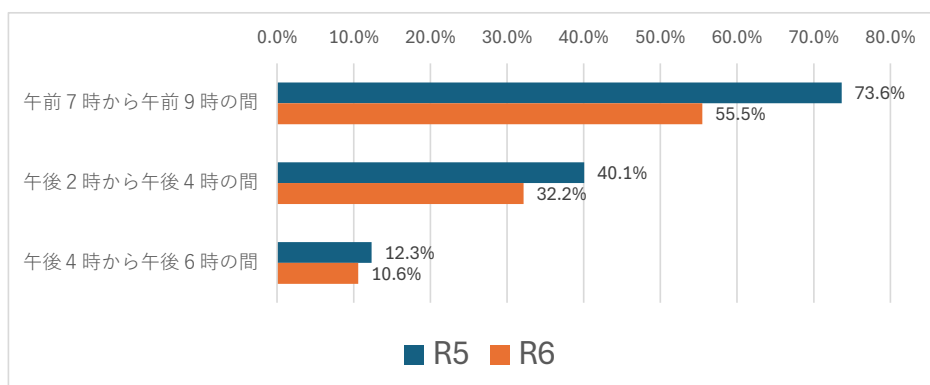
(3) 見守り活動1回あたりの参加人数は何人くらいですか。(該当項目を1つ選択)

1 1人	20.8%	(前回 15.1%)
2 2～3人	45.8%	(前回 45.5%)
3 4～5人	13.7%	(前回 21.6%)
4 6～9人	11.3%	(前回 9.2%)
5 10人以上	8.5%	(前回 8.6%)



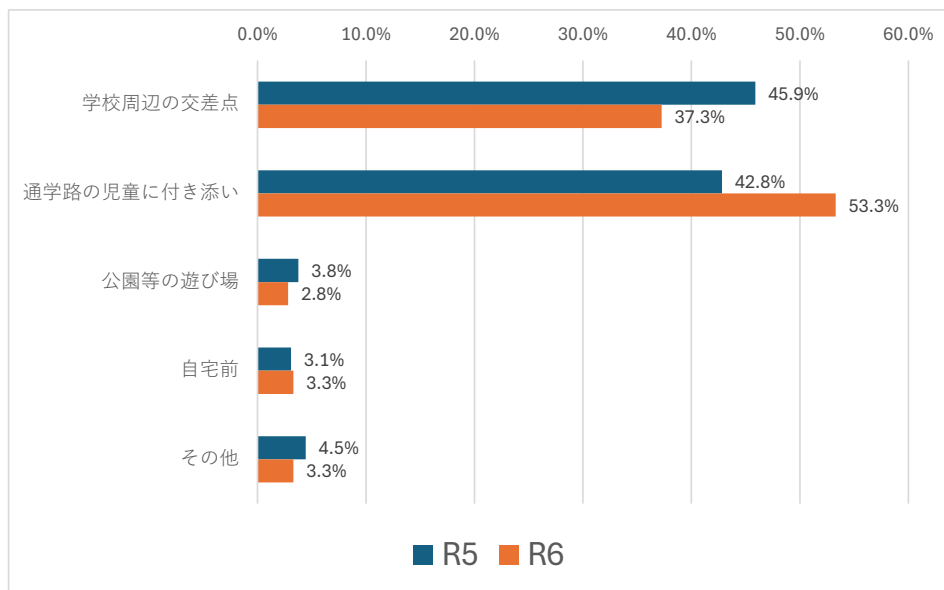
(4) 見守り活動を行なう時間帯はいつ頃ですか。(該当項目を全て選択)

1 午前7時から午前9時の間	55.5%	(前回 73.6%)
2 午後2時から午後4時の間	32.2%	(前回 40.1%)
3 午後4時から午後6時の間	10.6%	(前回 12.3%)



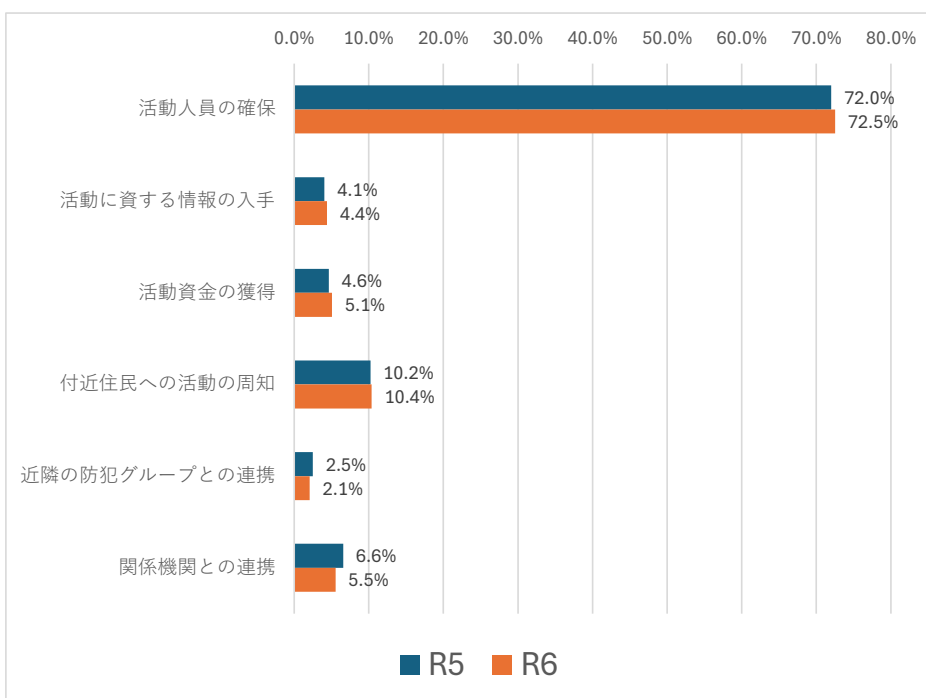
(5) 見守り活動を重点的に行なっている場所はどこですか。(該当項目を1つ選択)

1 学校周辺の交差点	37.3%	(前回 45.9%)
2 通学路の児童に付き添い	53.3%	(前回 42.8%)
3 公園等の遊び場	2.8%	(前回 3.8%)
4 自宅前	3.3%	(前回 3.1%)
5 その他	3.3%	(前回 4.5%)



Q 4 防犯グループの活動を今後も継続していくために一番必要なことは何ですか。(該当項目を1つ選択)

1 活動人員の確保	72.5%	(前回 72.0%)
2 活動に資する情報の入手	4.4%	(前回 4.1%)
3 活動資金の獲得	5.1%	(前回 4.6%)
4 付近住民への活動の周知	10.4%	(前回 10.2%)
5 近隣の防犯グループとの連携	2.1%	(前回 2.5%)
6 関係機関との連携	5.5%	(前回 6.6%)



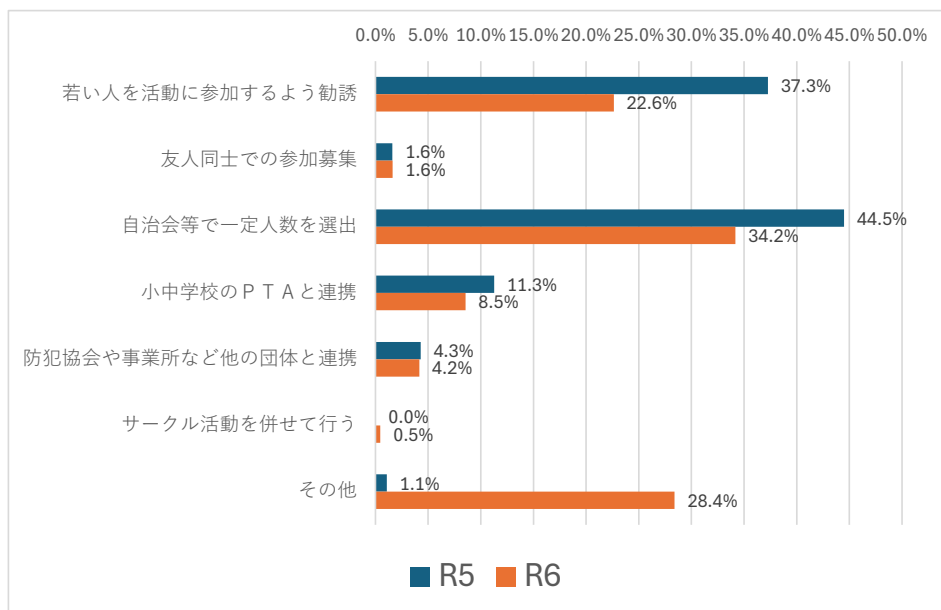
Q 4－1（Q 4で「活動人員の確保」を選んだ方のみ）

活動人員を確保するために一番必要なことは何ですか。（該当項目を1つ選択）

1 若い人を活動に参加するよう勧誘する	22.6%	（前回 37.3%）
2 友人同士での参加を募集する	1.6%	（前回 1.6%）
3 自治会等で一定人数を選出する	34.2%	（前回 44.5%）
4 小中学校のPTAと連携する	8.5%	（前回 11.3%）
5 防犯協会や事業所など他の団体と連携する	4.2%	（前回 4.3%）
6 サークル活動を併せて行う	0.5%	（前回 0.0%）
7 無回答・その他	28.4%	（前回 1.1%）

【その他】

高齢者の参加募集（できる時に参加可を強調）



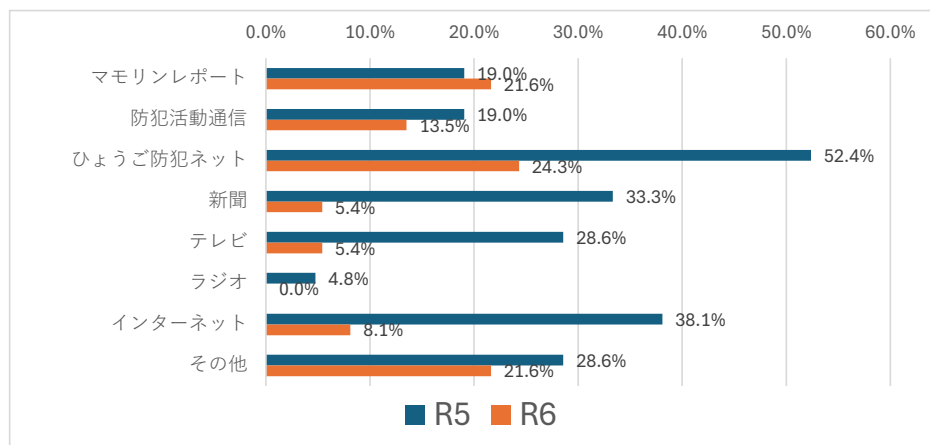
Q 4－2（Q 4で「活動に資する情報の入手」を選んだ方のみ）

情報を入手する際に活用する媒体は何ですか。（該当項目を全て選択）

1 マモリンレポート	21.6%	（前回 19.0%）
2 防犯活動通信	13.5%	（前回 19.0%）
3 ひょうご防犯ネット	24.3%	（前回 52.4%）
4 新聞	5.4%	（前回 33.3%）
5 テレビ	5.4%	（前回 28.6%）
6 ラジオ	0.0%	（前回 4.8%）
7 インターネット	8.1%	（前回 38.1%）
8 その他	21.6%	（前回 28.6%）

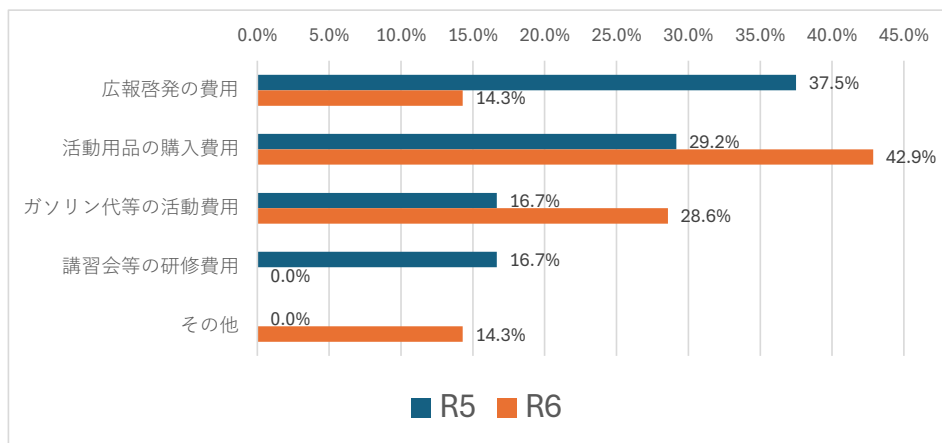
【その他】

市広報誌、市が行う防犯・防災メール、交番・駐在所だより、学校、PTA、防犯協会



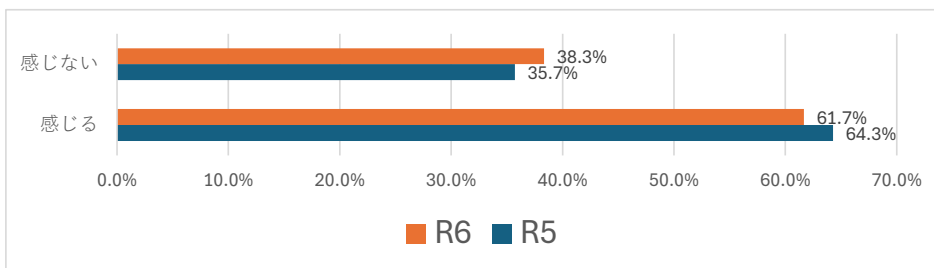
Q 4－3（Q 4で「活動資金の獲得」を選んだ方のみ）
活動資金が一番必要なことは何ですか。（該当項目を1つ選択）

1 広報啓発の費用	14.3%	（前回 37.5%）
2 活動用品の購入費用	42.9%	（前回 29.2%）
3 ガソリン代等の活動費用	28.6%	（前回 16.7%）
4 講習会等の研修費用	0.0%	（前回 16.7%）
5 その他	14.3%	（前回 0.0%）



Q 5 活動する上で「やりがい」や「おもしろさ」を感じますか。（どちらかを選択）

1 感じる	61.7%	（前回 64.3%）
2 感じない	38.3%	（前回 35.7%）



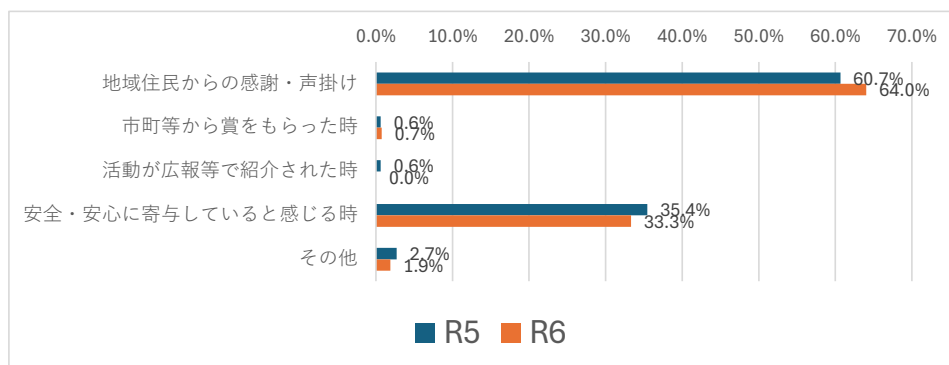
Q 5－1（Q 6で「感じる」を選んだ方のみ）

どのようなときに「やりがい」や「おもしろさ」を感じますか（該当項目を1つ選択）

1 地域住民から感謝されたり、声をかけられたりしたとき	64.0%	（前回 60.7%）
2 県や市町などから「まちづくり」に関する賞をもらったとき	0.7%	（前回 0.6%）
3 テレビや広報紙等で活動を紹介されたとき	0.0%	（前回 0.6%）
4 安全・安心なまちづくりに寄与していると感じるとき	33.3%	（前回 35.4%）
5 その他	1.9%	（前回 2.7%）

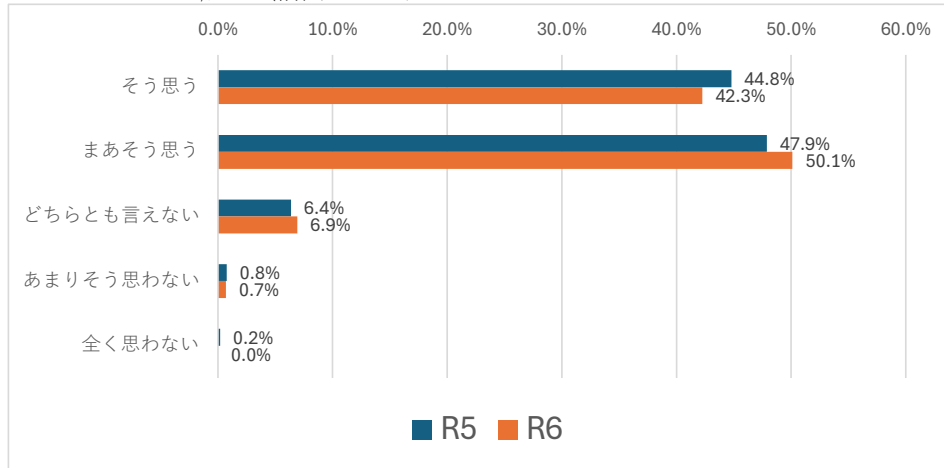
【その他】

児童が朝の見守り時に元気な挨拶をしてくれるとき



Q 6 あなたの住んでいる地域は安心して暮らせる地域だと思いますか。（該当項目を1つ選択）

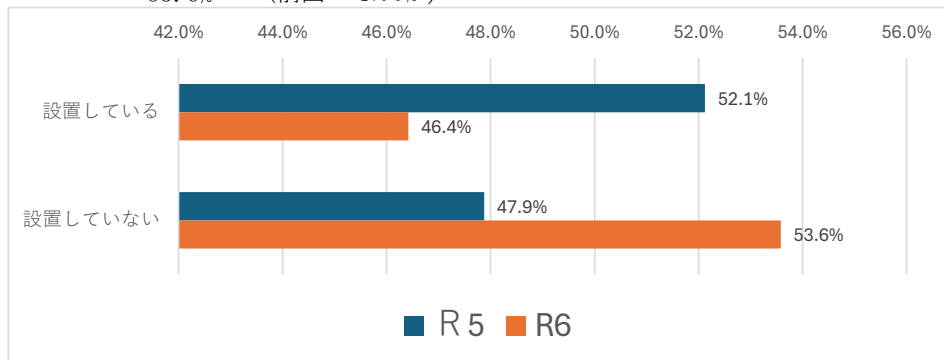
1 そう思う	42.3%	（前回 44.8%）
2 まあそう思う	50.1%	（前回 47.9%）
3 どちらとも言えない	6.9%	（前回 6.4%）
4 あまりそう思わない	0.7%	（前回 0.8%）
5 全く思わない	0.0%	（前回 0.2%）



Q 7 防犯カメラについて

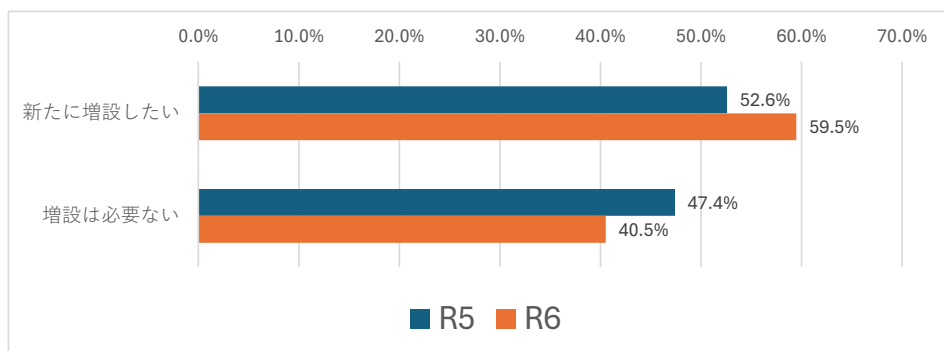
(1) あなたの防犯グループで、防犯カメラを設置していますか。（該当項目を1つ選択）

1 設置している	46.4%	（前回 52.1%）
2 設置していない	53.6%	（前回 47.9%）



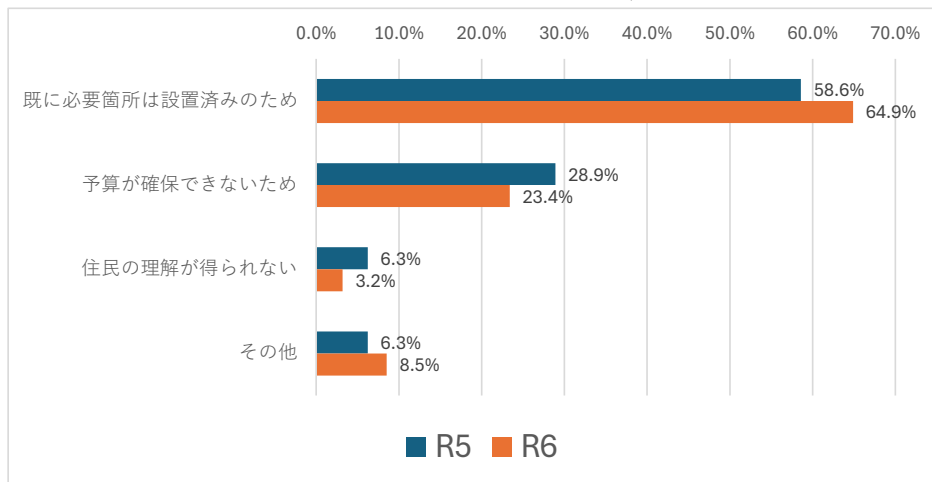
(2) 今後の新たな防犯カメラの設置について ※設置していると回答された方

1 新たに増設したい	59.5%	（前回 52.6%）
2 増設の必要はない	40.5%	（前回 47.4%）



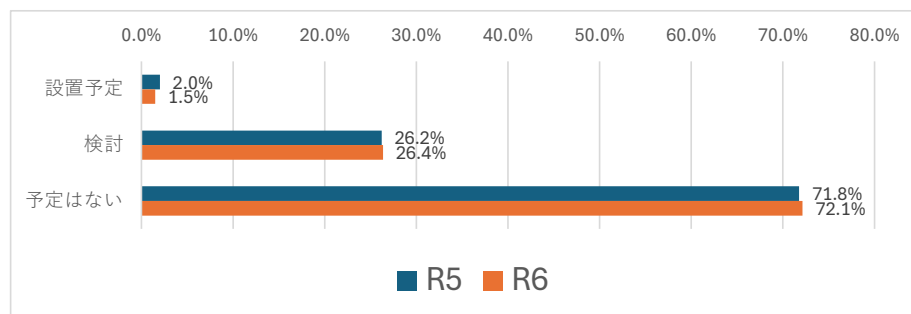
(3) 「増設の必要はない」理由 ※「増設の必要はない」と回答された方

1 既に必要箇所に設置出来ている	64.9%	(前回 58.6%)
2 予算上、新規設置の費用が確保できない	23.4%	(前回 28.9%)
3 周辺住民等の理解が得られない	3.2%	(前回 6.3%)
4 その他	8.5%	(前回 6.3%)



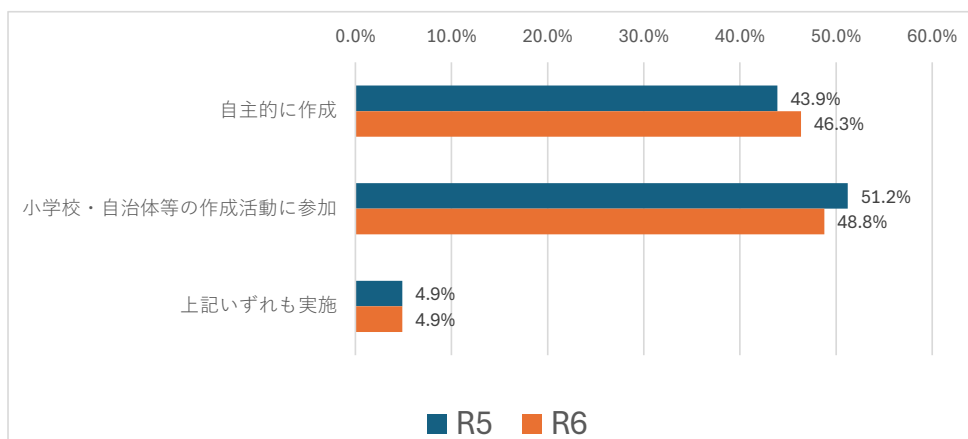
(4) 今後の防犯カメラの設置予定 ※「設置していない」と回答された方

1 設置予定である	1.5%	(前回 2.0%)
2 設置を検討している	26.4%	(前回 26.2%)
3 設置予定はない	72.1%	(前回 71.8%)



Q 8 あなたの防犯グループで、地域安全マップを作成していますか。(該当項目を1つ選択)

1 自主的に作成	46.3%	(前回 43.9%)
2 小学校・自治体等の作成活動に参加	48.8%	(前回 51.2%)
3 上記いずれも実施	4.9%	(前回 4.9%)

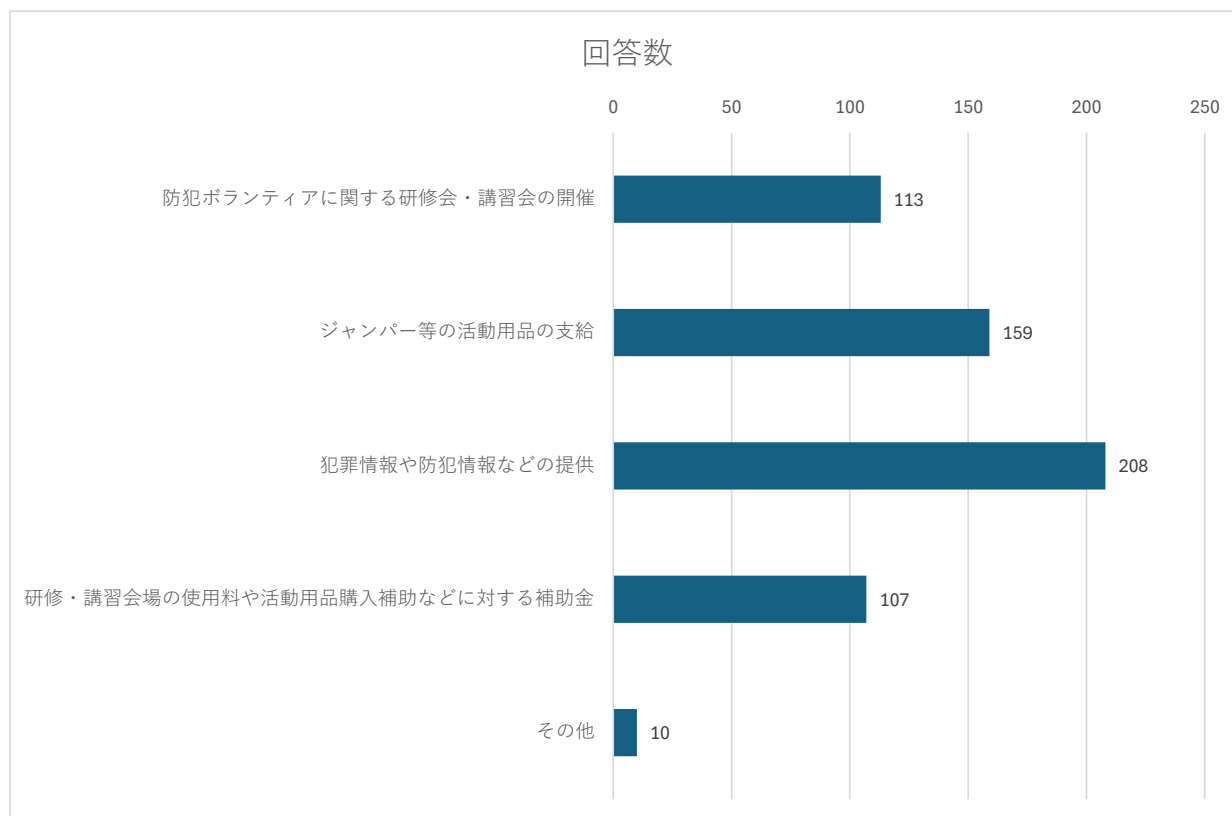


Q10 防犯に関して受けたい支援は何ですか。

1 防犯ボランティアに関する研修会・講習会の開催	113 件
2 ジャンパー等の活動用品の支給	159 件
3 犯罪情報や防犯情報などの提供	208 件
4 研修・講習会場の使用料や活動用品購入費用などに対する補助金	107 件
5 その他	10 件

【その他の内容】

ながら見守り立ち上げ支援(補助金)、防犯グッズの配布、町内掲示板やのぼりの設置、防犯カメラの公費設置



Q10 あなたの防犯グループで行なっている効果的な活動事例等

- ・月に一度、近隣の防犯グループとの会合を開催している
- ・地元企業との連携
- ・学校・他の地域団体（NPO）との連携
- 窓口を小学校にして、地域型NPOから毎学期地域のコミュニティ喫茶の利用券を配布
- ・防犯活動をまとめた電子書籍を販売し、防犯活動の資金としている
- ・防犯と地域清掃を併せた活動
- ・夏休みのラジオ体操＋体操後の約30分程度のイベント開催（シャボン玉大会やモルック練習会等）
 - 「大人と子どもの交流の場」に発展し、子どもたちと地域の大人たちの顔をつないでいる
- ・子どもたちが色を塗った飛び出し防止人形を各地の交通量の多いところや危険個所に配置している
- ・警察署の駐在所員を招き、老人会向けの特殊詐欺防止講演会を開催
- ・スクールガード隊及び学校との情報共有
- ・年金支給日に地元金融機関において、特殊詐欺撲滅活動を展開している
- ・夏祭りにおいて防犯ブースの出店、ガラガラ抽選器で数種類の防犯ノベルティーの配布
- ・ながら見守りの推進